

WES 通信



7 2021
July

**いよいよ夏到来!!人生最高の夏!!
この夏で自分の限界もぶっ飛ばせ!**

[目次]

大切!必読! 夏休みの過ごし方	2	「ぶっ期末!」がんばりました!	10
今年もやります!夏期講習会!	4	第一回英検 結果報告	11
高校入試説明会・第一回保護者会	6	講師紹介・コラムなど	12
塾長コラム	7	ちょっと一息♪クイズコーナー	14
高校部も夏は熱く燃える!	8	スケジュール&カレンダー	巻末

堺で生まれて四半世紀、子どもたちの未来を育む

WES method of hybrid curriculum
WILL 教育ゼミ

堺市北区東雲東町1-6-23 宝永ビル2F

Tel 072 (254) 9988 Fax 072 (254) 9998

willzemi@themis.ocn.ne.jp

<http://juketown.com/will-education/>

夏休みの過ごし方

～How to spend your summer vacation～

4月に新学年を迎え、新年度が始まったばかりだと思っていたのに、もう夏休みが始まろうとしています。
ここでは、この夏休みの過ごし方を学年ごとにお伝えしていこうと思います。

【小学生のみなさんへ】

「ぶっ夏期」の案内はもう見ましたか？

学校の宿題もたくさん出るとは思いますが、

塾でも授業の時間をいつもより少し増やして勉強することになります。

1学期の復習、そして2学期の先取り(予習)をしていきます。

夏休みでボケてしまわないように、先生たちと一緒に頑張っていきましょう！

【中1生のみなさんへ】

中学校生活にはもう慣れてきましたか？

小学生のときとは全く違う生活になり、最初はとまどいもあったことだと思います。

部活に入った生徒は特に、忙しい毎日を過ごしていることでしょう。

夏休み、たくさんの宿題が出されます。

しっかりと計画的に進めていかないと、8月の終わりに大変な思いをすることになります。

宿題を家でできないなら、夏期講習の中に宿題フォローアップ講座がありますので、ぜひ活用しましょう。

【中2生のみなさんへ】

中2になり、はや4ヶ月。

学校にも部活にも、そして塾にも慣れ、

だんだんと余裕が出てくるのが中2です。

その余裕が危険だということを知っていますか？

卒業生からよく聞きます。「中2は慣れとか余裕が出てきて、勉強せーへんようになる。」

それが影響して、中2の成績がガクンと落ちる生徒も珍しくないのです。



英・数に関しては特に、2学期以降難しい単元に入っていきます。

そこで大変な思いをしないためにも、この夏休みはととても大切です。

宿題を家でできないなら、中1生と同じく、夏期講習の中に宿題フォローアップ講座がありますので、上手に活用して夏を乗り切りましょう。

【中3生のみなさんへ】

いよいよ中学校生活、最後の夏休みがやってきました。

地獄の(?)夏期講習が始まります。

WILLでは、他塾にはないような圧倒的な授業時間数があります。

ここで、夏休みを迎える中3生に伝えたいことを並べます。

- ①睡眠時間をしっかり取る。
- ②学校の宿題をおろそかにしない。
- ③塾の授業中は集中し、手を動かす。
- ④部活をしているなら、最後までやりきる。
- ⑤ご飯をしっかりと食べる。

(解説)

- ①睡眠時間をしっかり取る…寝不足では日中、ボーっとしてしまいます。
- ②学校の宿題をおろそかにしない…成績にかなり反映されることもあります。
- ③塾の授業中は集中し、手を動かす…座っているだけでは賢くなりません。
- ④部活をしているなら、最後までやりきる…やるからには最後まで！
- ⑤ご飯をしっかりと食べる…体力勝負の夏です。

この5つを守って夏を過ごしてください。

そうすれば8月の終わりにはパワーアップした自分が待っています。

そんな自分を想像して、ニヤけてみてください(´▽`*)

想像を超えるような成長をする生徒も毎年たくさんいます。

明るい未来につなげられるよう、

この夏を一緒に過ごしていきましょう！

【最後にもう一度、みなさんへ】

夏休みは学校がない分、ついつい夜更かしをしたくなります。

ここで1番に伝えたいことは

規則正しい生活をしましょう！

ということです。

起きる時間、寝る時間がバラバラな不規則な生活になると、集中力が低下します。

そうすると、勉強に、スポーツに、遊びに、いい影響はないですね？

「規則正しい生活」を心がけて、この夏を過ごしてください。



[文責 中谷]

本気の夏！ 自分の限界に挑戦！

夏期講習会

2021年7月21日(水)～8月28日(土)



夏を制する者は受験を制す ～中3生～

この言葉、受験生であれば一度は耳にしたことがあると思います。

その「夏」がもうすぐやってきます。そう、夏休みです。

高校受験は二学期の成績で決まるのをご存知ですか？

11月からの進路相談会(中学校)や12月の事前相談(私立高校)は、すべて二学期の「実力テスト」・「模擬テスト」の結果で判定されます。

「実力テスト」や「模擬テスト」は、一年生から学習した内容のすべてがテスト範囲になります。しかも！ 入試問題のうち、なんと7割が中1・中2内容なのです。

ということは、夏のうちに中1、中2の総復習を全部終わらせておくことが、実力テストや模擬テストを、そして受験を制すのに不可欠なのです。



小学生も中学生も、夏休みはもちろん、WILLの夏期講習！

でも大丈夫！ 安心してください。

中3生だけではありません。中2も中1も小学生も、

WILLのみんなには、WILLの夏期講習があるのですから。



WILLの夏期講習は、他の塾のとは全く違います。

「わかる」を「できる！」に変えられる圧倒的な時間数。

最も効率的かつ効果的にこれまでの内容を総復習できるカリキュラム。学校の宿題対策もバッチリ。

そして、一緒だから頑張れる仲間たち。

これだけの内容をそろえられるのはWILLだけだと、私たちは自信をもっています。

毎年、圧倒的な成績アップを叩き出している夏期講習。※小学生は「夏期特別時間割」となります。

WILL生だから受けることができるのです！

今年の夏は、勉強にも部活にも遊びにも、「本気」の夏にしてみませんか？

WILLで人生最高の夏、つくりましょう！



小学生 夏休み特別時間割

「ぶっ夏期！」実施

— 帰ってきた「脳トレ」も開催します！ —

あと少しで1学期も終わりに近づいてまいりました。生徒のみなさんにとっては、待ちに待った夏休みですね！ 多少の制限はあるでしょうが、友達との遊び、家族での旅行、花火大会に夏祭り…と楽しいことが盛りだくさん！！！！

と言いたいところですが、夏休み中の塾は、授業時間を増やした特別学習会

「ぶっとばせ！ 夏期のゆるゆる頭」(略称:「ぶっ夏期！」)を実施します！

まとまった学習時間が確保できるこの時期に弱点を補強したり、先取りの学習をしたりして、2学期以降の学習をスムーズに取り組んでいけるようにしていきましょう！

そして、1年半ぶりのイベント、

「WILL 脳トレ」～塾長からの挑戦状～を開催します！ 普段の勉強とは違った様々な視点からの問題をたくさん用意しています。

前回のイベントでは6年生だけでなく、4年生、5年生も大活躍！ 学年の差を感じられないほどの接戦した戦いでした。もちろん成績優秀な生徒たちには豪華な景品を用意しますが、「特別賞」などもあるので誰でも景品がもらえるチャンスもたくさんあります！

小学生のみなさんの参加お待ちしております！



前回の「脳トレ」の様子。びっくりするくらい盛り上がり、笑い声や叫び声が絶えませんでした。今回も盛り上がりそうな予感…。

※「ぶっ夏期！」及び「帰ってきた WILL 脳トレ～塾長からの挑戦状～」の実施要領につきましては、別紙にて掲載してありますので、ご確認くださいませようお願いします。

2021 年度

WILL 教育ゼミ 「第1回保護者会」 「高校入試説明会」



を開催しました！



4度目の緊急事態宣言が解除されましたが、「新型コロナウイルス」の感染拡大も未だ終息の気配が見えず、まん延防止等重点措置が適用されている最中、各方面の指導を仰ぎつつも、7月4日(日)にサンスクエア堺第1会議室にて、「第1回保護者会」及び「高校入試説明会」を開催いたしました。当日はお忙しい中、多数の保護者様のご来場、本当にありがとうございました。衷心より御礼申し上げます。

アンケートでは多くの方が「とてもよかった」とご好評をいただきました。そのなかでも、卒塾生による「体験発表」と「フリートーク」で体験談がとても参考になった、という声が大変多くありました。



これからも、保護者会などを通して、新しい情報の共有や、それに対する WILL の対応などを発信できればと考えております。

また、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今後も保護者の皆様のお役に立てるようなイベントを実施していきたいと考えております。

～塾長コラム～

《ケアレスミスが減らすには？》

ちょっとしたミスでテストの点数を落としてしまうことよくありますよね、
「あ～、わかっていたのに・・・」と悔しがった経験があるのは、何もあなただけではありません。
誰もが経験したことがあるのではないのでしょうか。
テストのときにどれだけ慎重に解いていても、ミスというのはなかなかなくならないものです。

それじゃあ、ミスしてしまうのは仕方がないとあきらめなければならないのでしょうか？
いえ、決してそんなことはありません。ミスは絶対に減らすべきです。

それでは、ミスが減らすにはどうすればいいのでしょうか？
それは、「自分に素直に向き合うこと」です。
「自分に素直に向き合う」というのは、
「自分ができていないことを素直に認める」ということです。



例えば、答えを合わせの際、「ああ、ちょっとしたミスだ」と言って、
間違っただけの問題を解き直そうとしないことってないですか？
それは、できていないのに、「できている」と勘違いしている状態です。
つまり、「自分ができていないことを認めていない」ということです。
そのままでは、また同じミスを繰り返してしまうことになってしまいます。

大切なことは、
「間違っただけ」という事実を素直に認め、きっちりと解き直し、間違わない方法を考えること なのです。
そうすれば、「問題文をしっかりと読もう」、「計算の途中式をきっちりと書こう」等々、
自分が間違えないようにするための工夫が見つかるはずです。

そして、自分がミスしやすい問題を覚えておくことです。
そうすることによって、過去に自分がミスしたことがある問題に再び出会ったとき、
「自分はこの問題でミスしたことがあるから、注意して解こう」と考えるはずです。

ミスは誰にでもあるものです。しかし、そのミスは絶対に減らすべきです。
そのために、普段の学習の中で自分に素直に向き合い、
ミスが減らす努力をしていきたいものですね。

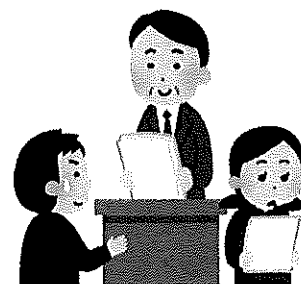


高校部

1 学期のテストを終えて

1 学期の期末テストが終了し、結果はどうだったでしょうか。満足のいく結果が得られたでしょうか。1 学期の中間テストと比べて、範囲も広くなり、内容も難しくなり、さらに副教科もテストに加わり、「勉強時間が全然足りなかった」という声が多く聞かれました。人によっては、テスト範囲を勉強しきれず、本番を迎えてしまった科目もあるかもしれません。「次頑張ればいいや」「2 学期から勉強して挽回すれば大丈夫」と思っていないですか。高校の 2 学期はそんなに甘くないですよ！

2 学期の定期テストは点数非常に取りにくいのです。



2 学期は忙しい&テストは難しい

高校の行事は 2 学期に集中していることが多いです。学祭や体育祭、部活の大会など 2 学期はとにかく忙しいです。そして勉強の内容もかなり難しい単元に入ります。特に高 1 の 2 学期の英語は「不定詞、動名詞、分詞」という覚えることが物凄く多い単元がメインです。数学も高 1 は「二次関数、三角比、確率、図形」、高 2 は「三角関数、微分積分、ベクトル」といった一筋縄ではいかない単元がテスト範囲となります。ただでさえ忙しい上にテストが難しいので、ほとんどの高校生が 2 学期で成績を落としてしまうのです。